

令和6年4月12日

保護者 各位

岡山県立岡山盲学校
校長 梅田 裕子

Ｊアラートが作動した場合の対応について

岡山県に弾道ミサイルの影響がある場合に、全国瞬時警報システム（Ｊアラート）による「屋内避難の呼びかけ」が発せられます。県教育委員会の報道発表に基づき、緊急に対応すべき事態が生じた場合の避難行動等及び本校からの安否確認の対応についてお知らせします。

記

1 Jアラートが作動した場合の登下校について

(1) 弾道ミサイルが日本の領土・領海に落下した場合

- ・本県への影響の有無に関わらず、安全が確認されるまで臨時休業となります。
- ※ 安全の確認については県教育委員会が行い、学校に連絡があります。
- ※ 登下校中の場合は避難行動をとり、安全が確認されるまで待機し、登下校せず、安全確認後、自宅へお帰りください。
- ※ 学校等で活動している場合（寄宿舍生活を含む）は避難行動をとり、安全が確認されるまで学校（寄宿舍）で待機します。

(2) 本県においてJアラートが作動した場合

登校前の場合は自宅待機とし、登下校中または学校等で活動している場合（寄宿舍生活を含む）は、次の「2 Jアラートが作動した場合の対応について」を参照に避難行動をとり、Jアラートを通じて「日本の領土・領海の上空を通過した」または「日本の領海外の海域に落下した」旨の情報が伝達されるまで自宅待機や避難行動を続けます。弾道ミサイルが日本の領土・領海に落下及びJアラート作動の有無については、テレビやラジオ、スマホ等のニュースやテロップで確認してください。

2 Jアラートが作動した場合の対応について

(1) 「屋内避難の呼びかけ」があった場合の避難方法について

- ① 屋外にいる場合
 - ・直ちに近くの建物（できれば頑丈な建物）の中または地下に避難する。
 - ・近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せ頭部を守る。
- ② 屋内にいる場合
 - ・できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。

(2) 本校からの安否確認の対応についてお知らせします。休日及び夜間の場合がありますが、よろしく願います。

- ① 本県に落下した場合
 - 休日及び夜間であっても、直ちに被害状況や現状把握に努めるため、各部教頭から電話による児童生徒の安否確認をさせていただきます。近隣県に落下した場合でも、本県に被害が及ぶ可能性がある場合は、被害状況等の確認を行います。
- ② 「本県または近隣県の上空を通過した」との情報があった場合
 - 弾道ミサイルの一部の部品等が県内に落下している可能性を踏まえ、消防や警察から入る情報に注意してください。該当地域に居住されている児童生徒については、各部教頭から電話による安否確認を行います。

* なお、この「Jアラートが作動した場合等の対応について」は、いつでも読むことのできる場所に保持しておいてください。